

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年9月22日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	茂原市	代表者名	田中 豊彦
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0475-20-1519
担当者役職	係長	担当者氏名	風戸 嘉幸
住所	297-8511 千葉県茂原市道表1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	職員及び市民に対して、DXの初歩から丁寧に教示いただき、サービスデザイン(人間中心設計)やデザイン思考、マインド→スキル→行動変容というDX定着までのステップ等、大変分かりやすく講演いただいた。また、シビックテックによる市民協働社会について、行政と市民の協働により、ともに価値創造を目指し、依存型社会から脱却して自ら考え、決めて行動する自治型社会に戻るべきと事例を交えてわかりやすく説いていただいた。
アドバイザーへの要望事項	講演会に参加できなかった職員に対しても、アドバイザーの講演内容を共有させていただきたい(アドバイザー了承済)

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年9月16日	10時00分	12時10分		130
3-2. 派遣場所	会場名	茂原市役所	最寄駅	茂原駅	
	所在地	茂原市道表1番地	最寄駅からの交通手段	送迎	
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員、市民(市民活動団体の代表者等)	23人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	DXについての庁内(職員)・庁外(市民)の意識啓発	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	DX推進基本方針の策定、デジタルを活用した業務改革	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	DXの概要、デジタル人材の活用、DXを推進する際の財源、GIGAスクール等の他の計画との整合性、KPIの設定、高齢・障害・福祉分野への対応、シビックテックによる市民協働社会	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	庁内(職員)及び庁外(市民)受講者に対するDX推進に関する理解の促進	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	受講者以外の庁内及び庁外に対するDX推進に関する意識啓発(講演内容の共有についてアドバイザーと協議済)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添PDFファイルのとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	自治体DX推進基本方針の策定	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

